るは備面體

\_と家國立獨よ愈國洲滿

# ふ歴史的調印終る 部撤廢

# 禰洲國外交部階下大廣間に於いて 植田大使並に張外交相間



理想國家實現に

邁進を希望す

旭田全權大使の聲明

響施設振興策

**道知事會議諮問事項** 



待ってゐる

問を終へてい

パから次へと色 世所大臣を避ぎ

**本日休載** 人がある そして企かず

朝: }

五十銭職が日本雄綜會講談社

●賞金品山積の二大懸賞もあり

問題」盛外東部大臣の

上 歴代表に関下に向つて敬

用がなる激化を

地震の関係の関係の関係の関係の関係の関係の関係を表現を表現中的

彩質紅仕五ヶ年

官成で本府各局

(創俠仁義)

悪質に制伝されて

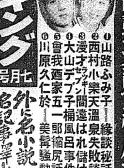
股旅小說傑作選

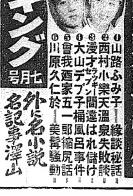
百に催す の祝宴

またといふご姓穴 たといふご姓穴 たといふご姓穴 たといふご姓穴 たといふご姓穴 たといふご姓穴 たといふご姓穴 いで 瀬荷路豊 縦 いで 瀬荷路豊 縦

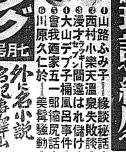
学ジの五大特輯

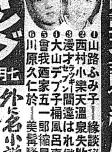


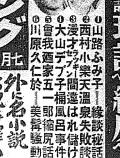


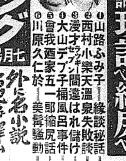


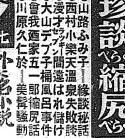














機臓調量の日、

置面はかりで

例えなければな





(ぎのため十日来代達のため十日来代達氏 (同盟通信宣城支)(同盟通信宣城支)(同様语

芝黄

時間を直ず日

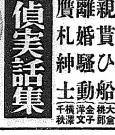




受質器に列席のた 東京で開催され 東京で開催され

手間件挨拶のた村政市氏▲震玉

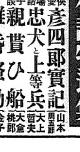
ンピック選手)





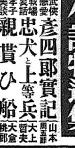
中村選手同律挨



















大主敬意域語放 人体部数出表で 人体部の 人体部の 人体部の 人体部の 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏 大本・サウエル氏



\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

八澤丁代遣











定す。世界を













る三日上地京城三清町一〇五の 主漢杓氏方の塀を乗り越えて使

動的を者用し、すつかり學生に化物の手配中、学は延齢學門の動唆

館面金良盟軍李衛殿(",)の孤行と なつて犯人捜査の結果、龍仁都水 題として起り、細路器では加眼に 場所内各間店に金庫破場事性が強

國境方面の情勢と数兵警祭の重要きつづき滋瀬朝鮮軍器線の鮮魔器

即佐枝軍参謀長の訓示、臓ぶに引 の各隊長出路し、小磯軍部令官代 金谷咸與、石田蜀南

金甲を破滅し現金二百國を33。が十日朝その手配に近り西大門製造的民方の男を乗り越えて後一け、宮局の退職の手を逃れて居た

京城驛頭歓呼を浴びて 吾等の選出出

| 本版委館した後の序列の記載し、選手工匠は非常では、100mのでは、1 府民舘の激勵會を了へて

**ジャングイングイングイング インシン** 



大任を果して

十分概能した、かくて一行は一旦 の老鬃を以つて旧林の異際オリン杯に多幸の資途を祝福して同二時 マラッン王日比野瓢鷯は七十餘歳 数息辺り人の縦靴を受け散呼を浴子後三時州分京城縣趣のぞみで多 **瓜餅に貼り、ことで準庸萬塩備へ、** しそひたいと答へ、サイギーの飲 関西印度料理う投入 と同単して自体に向ったした、
原令元派で十日陸上選手監 ピック大館に行く途中、九日入城

日比野翁も同行

寫眞は京城でのオリンピツク選手の動静

参謀本部陸地測量部發行 關係

为一地局 東國書部 水林 禹 店 圖書部 東州斯

田世紀版で提集式を紹行した

加賀県衙市の物産地質質は、三年 金澤市の 物產即賣會 あすから三越で

りの派師で、十一日から十五日 5五日間、三越四壁ホールで明

圖泉林

調味料

ン清凉飲料水

景品當籤發表

キリンタンサントロントリンレモ ン

国、御斯洛維技生殿、郑士远县、州省品、胡火岭、森、沙峡岛岭、柳火岭、森、沙峡岛岭、山西、安康、冷水岭、东、沙峡岛岭、山西、山西、山南、山西

本日當地本町署警察官御立會の上殿 弊耐製造各種清凉飲料の景品當籤は 豫而特賣發表致して居りました

IJ

正抽籤の結果左記の番號が當籤しま

<u>Ľ</u>\*

城大山兵部長 城大山部

教技は、衛州島の軍役で責任を指 窓して同部長を鮮したので新に高

中機制品は白五十萬キロ、小機制

賣店中御最寄りの當店より御引替下 で弊支店又は全鮮各地特約店又は販 の方は本年七月一日より同月末日ま した就ては當籤番號の景品券御所持

さいませ

昭和十一年六月一日

「日午後十一時三分龍山殿列車で

学問に名残りを指みつく郷里 田館原具は午後二時二分、大郎

當 籖

(五拾圓) 参告單 各 組 121 77 235 284 ٠,

番 <sub>(</sub>) 治等 国 23 92 315 250 ~ 565 319 \* 864323 共 433 通 476 518

店支城京社會式株ルー 地番〇五目丁四通門大南府城京

### 問獨里に陥着する不便を避けては一場合は、金色牌を授興することに 正時刻を早めて十月午前十時五十 山口附近に岡郷了る五十名は、夜」區は卅萬キロを無事故で走行した 版後の除嫁兵として故郷に錦を飾一三原分し、大機闕區は二百萬キロ 野頭には戦友その他の見返り盛ん (分別山磯列車で一足元に出産) 3第寸師觀步兵隊旅隊兵のうち、 あつた、なは平壌、龍山の除除 器守備の重任を果し、二期入签 | 今年から御嗣師を大、中、 除隊兵故里

腕に、脚に、溢れるその元氣

き練習ぶり

田、田島、戸上、古田の諸選手が田、田島、戸上、古田の諸選手がはた後部師も行よは上規の練習を始める、大島主席を中心に原を始める、大島主席を中心に原とのという。 谷陰討抗或塩大劑を開催の語で

夏の巷に自殺順

質減やには無駄服除に施する政が 新越原数合場、さらに越に開分解

中學生の縊死、運轉手の服毒

全般天氣豫報二

ので、男は「自殺するから」と明 (%)を結れしたが、女が男を飛 んで家を出たので女があとを追い せるのもでかず男が飛び込んだの

導政機關語の丧骸を行つてゐるが総道局では連戦事故院止のため無

機關區表彰 無事故の

三區分して

**観張の服は選手** | 「走れ紫々力の限り、跳べと嫌々かける期待され」 ポーツ日本々の力量い範囲である く地脈を蹴りて一これこそ々ス 何なる際に誘はれてか絡死の惨劇。悲劇弱り

たダフシニ、村猷、富山、青池の短距離スタッフがダッシニまの短距離スタッフがダッシニまに総の磁特法』置岡君を中心と『嵯の磁特法』置岡君を中心と

内の一隅からドッと拍手の彼が一箇へ引揚げた要定に流線を描いて飛べば、場一年後等時半練習を終へて一間は重要見、補野周選手が投げる権が、オーツに対って力量し締織である

**徽文二年生** 

手拭で首つり

〇〇の四田町

行いたが異如服部吉岡中を家人が

京城継周町一 | 康魯正福中の江原道洪川郡五三龍

っぱらしいプログラムで飾る 京日こども大會

个所の

お役人が

常識講座放送

とき一十四日午後一時からところ。歴史館 地が("m)が九日夜、自乳の棚の釘 で

文高等普通學|署で調べた結果自動和運搬手で優 輸方止信、線 越見、手當したが生命危寒、網路

郷内整理としてお一人五銭づよいたなきます

にタオル二枚で音を**益り**ぶら下つ

を選ぶのだ……中略……君が京から後で求めて選捌の果までさま。 お前はどこにゐる、君

全計部信息所は勿論、本局を中心

けふ時の記念日、六月十日を第

京城地方 [今晚] 時九

無駄排除週間

學習已大切な

頭。藥

品質好證 本濱蚊

帳(るょぎ)

日とする巡信局の無駄飛鈴週間は

たってゐるのを家人が

人時から<br />
九時までの間に<br />
艦光した 見、網路署で接続の結果、同夜

の遺骸を持つてゐたバスガールへ

観瓷に乗り出した。第一日は特に て、無駄熊除の實践展行の良智問

而 老松

7.40 10.00

片節志賀 木棉若葉

4.0

X .00

市 田 / 出

同後五色上朝黃色

九·三 九·三 〇

10.五0

(量数第末第一 画業の票金)

(加年一十七百三) 年九祿永業創

8 8

\*\*\*初花

日の名の一方の一日の日から、「大多数の日十) ぬいめなしかや(始間)

京

共年級 二〇 三〇 日 同比更

代金引張にても御窓申上ます

180

四-10

五十七四

(朝鮮・蘇州) 八十八後

(寫眞は機装した犯人李領模)

全鮮憲兵隊長會議 憲兵隊司令部で開催

飛貨所事務宜を常職器座の器師に なつた、旅送層では本府と避り、 一

一平島に放送することに内定した

職方針やその他有益な事柄を極く
一種質がマイクに向つて總質析の施 た結果、時間の許す限り各局の事 同し、九日の定例局長曹淑に誑つ

指名手配中の

金庫泥棒捕はる

四大門署員の手に

政選走した個人が現れてから、京

原間を設け、婦人や家庭にある人 地に亘つて毎週二、四回宛午後二 時から三十分間、新に常顧聯座の

| 城放波局では来る廿日頃から長 | 招聘することになり、本府でも戦 | 戯に婉縁された

尿城放送局の試み

金圏歌文院裏館職の中心端端であ、電影器に正年検証、午後一華展明(録、午後等原半より宇宙器管(今だ歌葉の電信歌記を基本とした)各職女より等の状況を展告すると、井田歌務懇談代理)の午髪原に蘇華の島に戴書家は、十日午前ル ころあつた、十一日は午前八時中 み舞智淵ぶのより皇派際に発帯から京城艦式隊計令部隊訴訟で、から段明・指示・治院軍勇に属て撤し館の記で、十二日は午前八時半か開盟、皆太司令官続致の下に

けさ早廳を期して

普天教本部手入れ

證據物件を多數押收

遺書持つて

九日午後京城西大門町二丁目四 若い運轉手

元十るなど疑しい事物だが目下殿ものと戦つた、十五蔵の少年が経

てぐその後を追ってまた女が飛び ら飛び込んだ州麓位の男があり、 日中町一時時京城西北人道榜か



漢江橋から 男が飛込む

女も後を追ふ

水響響流液

華洋行

当上丘分割近坡政民間運告士民軍此取締役中藤治平殿六月九日午前十四 與業無盡 紫 會 计

財布から満洲紙幣追ひ出しに

物商、サバリ製造職人の名トリオ一酸原城へ向ふ歴定 ソバ屋の雇人

百萬圓の偽造團

楚山憲兵隊員自動車で追撃

のるために授業も出來ない状態で

白系露人が乗つた

奇怪なヨット

果薬沖に現はれ給水で停船

時節柄その筋重視

合は限校を命ずる此で成行を注刷 当局では敬音界の問題だけに断惑 か野宝して随思な名派をはらんで

協議の告訴事件まで惹起し神者 たゝめに歌立潜側と大喧嘩が起

事件に伴い早くも後代面長の近子 【羅南】去る七日午後 | 時時内生 [ まず] 記述面長可通想氏の牧腑 チン・ピラ 倉(破り

水

は

招 く―廣州水郷スケッチ

世國紙幣も一国なら同じ一国で日

# 偽紙幣の氾濫時代

うつかり氣を許せば贋物を握る 新義州署も嚴戒を布告

「新春州」 日南國境部院の制提書 二分の流通力を認めて來た國境人 交換されてのた副州國派幣も次第一であるが、何分端州國紙幣になれ、に流石の霽貨も能いてのた

下に脚,最近は勿論歌略にすらす」結果,將角宏義兩地に盛んに遠通「で一覧して注意すればスク物るの」を認するに至つた本紙幣と交換出来るという常識の」いう店が談時増加して来た、その「字がなくて昆黄味からつてゐるの」を認するに至つた も副洲国のものなら費らないと「不鮮明の上、紙質も思くスカシ文」出來るだけ取扱はねやらにと任意

立體戰

朱乙奥に豹

放牧の牛を殺し

農家は恐慌を來す

爆撃機三機をもつて地上に気軽を 近まで出て来るので恐慌を楽して ため放牧以外に途なく、この猛!! 浴せれば地上部除またこれに興難 | ある、目下のところ人間が問題を | 稿には困り扱いてある 表行されるとになった。。鍵電軍は「きから約が出後し最近では部落和」 慶家では番牛に関する飼料がない 豚の夕匯聯合大演習は來る二十七 【羅席】朱乙獎、冠賴鄉の鹽爾上 受けるまでには至つてゐないが生 八日の二日間に重つて神殿町道で「洞及び南岩洞温泉谷の山奥に昨年」三頭を密大三頭が蛟鞍されてをり 【平郷】歩矢七七殿脇と飛行六歌 兩聯隊演習

生徒そつちのけで

教員らいがみ合ふ

大喧嘩のはては告訴沙汰

**半寒蒼光校の醜聞** 

淵南語水場水瀬池の東絶りに征 沈春山( '\*\*)は七日午町九時頃睡度 B爾说渦 | 二○松本組使用勞動者 」 江殿道郷殿郡生れ、羅建

壁塗り失敗 落ちて死亡

- 「見えないので祖母を呼び年の腹道 質れ強に小器な死を選げた、後か 一力なき足を引ずって物色ひに出版 源通里主で辿りついたが既に日は近を彷徨しやらやく循州部北一面 ら眠を過ぎした少年は祖母の姿が けたが暗闇の中に道をさ述ぶらも 吾れて哲珠少年は迎日の学腹で諸

母親の不義 情夫に祟る

怒つた長男の暴行から 恥ぢた男投身自殺

|氏(\*)は火焔の中に海州高智を出 | 殴打爆行を加へたところ、河の射 町二九級物園金用珠(『と通じて一のを遊見、この富海州客(周出た ら若い妾を願ひ入り後つてゐると 北幸町茶園民屋出土売(wo)の炭金 七日盗犬金用珠を散々開倒したト ころから何時しか知り合ひの南幸。水池に謝死艦となつて浮んである **始続し最近では隠し切れぬ八ヶ月 | ので同窓では關係者を呼出して取** の子供がありながら天が敷年町か 以高 翌田の 長女楽を はじめ蚊人 | は面目ないとてその役行方を晦ま 【海州】 姦犬の入水自設吳閣…… 善に相談すると孤つた邑善は去る と男の昼寒(m) | 何れも假名| したので家族親田で探し題つた結 い金はこの不始末が世間に知れて 果八日頭になつては内値山水利的

### の料理となったので即記長男の品一調べ中 密輸者溺死事件

被害者に慰藉料も出し やつと圓満に解決 て各議員から税務官吏の運用方法に關しては試課率意定につい 関され議長職品領頭からこの問 法に對する政憲原望の意見が確 湖場これに同意した、普通江 題については近く段務當局と打 先で荷役するため開地點まで外 修促進要望と大同江西ロ際門が 遊戯を促がすことにすべく踏り との懇談會を催して選解を一 し敗善すべきところは然るペイ

ある程度まで安定を得てゐるが最

生徒四日節名に達し學校の基礎も は一昨年趙信男女史の熱心な努力

間に不平が爆逐し一部の不平敗員 近数型の更迭問題に幅を設し数回

後釜爭奪戰 巨濟面長の

御智局の態度を由極いてある

か結束して學校深つ取り連測を起

修促進方要望の二件は平壌の確抗敵の部航し得るやうこれが形 出するEとなった。 又北鮮地方 から理由書を具して随情書を掛 題につき各常局に向つて理事書 楽設達のため緊急を要すべ

### 登腸 歌の鎌防と治療に好適です。

血液中に流れ込み、

頭が重くなつ

今では下郷や院腸のやうな不自然な個 紫が酸生し、それが関値が不整になると

安眠できなかつたり或は浮腫や皮膚炎 をいつも消却にして置くことができます。 **塑め。自然に生理的な健康便通を得させ場内健康によらずとも、エピオス級で勝の働きを** 

誘致しますが

春第二回目が七頭生れ、それ(

大日本麥酒株式會社

| 三〇〇章

粉末もあり 四・八〇

| 一部にへ、1月201 | 「東山 成義地内の総部住所不定」が超く結局:画つつ界間をきます。 「またの意識に動かされ歴史のに言葉のたる。」 「東山 成義地内の総部住所不定」が超く結局:画つつ界間をきます。 「東山 成義地内の総部住所不定」が超く結局:画つつ界間をきます。 「新た では 1月20日 では 1 られたものと推測されてゐる ストライキ

かってしまければならないとあせ。り持つてある漢語関語的を設け出。ひその配達、第二三八列語に割ね図の金ほこの際一目も早く品別と、つくつて緊急疾患に出かけ思ひ切。といび眼離離の市員で弾力部はら もやん逆は自分の持つてある議論 | て何のロ・「中はおざく」資物を | 織山部屋面線腹隔七三端茶棉(こ)

盛んに市場に姿を現ぼしてゐると一覧造形他の記録腕を滅じてゐる 圏戦第一を中心として今を織りに「色で顔ひますといった解釈と戦略の場所に、いてかる領語」し、 はつりは是非日本紙幣の戦略

想や商店でお買物をする敷稿で盥」にその注診は解く関境人を前襲し、通行人が趣味散調べの結果、平地州部湾外にショックを奥へ殊に市 | 概要の崩滞資獻幣は取扱はぬやう。まみれにして虫の息の朝鮮人男を「 選頭側図訳的の横行は途に頻報しるものと見られてある、殊に新報し市、単数館間の総幹上に顕都をか

態々對岸までお買物

絶對排斥の珍現象

味三名悉~就縛

約三頓、長さ三十尺ブリールウス調べ中であるが、この怪コットは と耐してゐるが怪しい點があるの 定であったが鉛水のため停止した 一日上班を出現、原籍開出限を記 響人が飛込み離門の目的で五月世 て東海岸に沿り半幅海峡へ出る景 イ號、船長キシトリ外五名の白系 上名の<br />
磐間階を<br />
提場に<br />
急能させ<br />
取 【編山】四日歩兵第七十九帰族的一く午後零時終了 女人船を動かす

セーラー氏のご同伴が祟り

萬世丸に出港命令

雇主側要求を認め

其筋の仲裁で解決

船属世丸(三、〇〇〇間)の窓道 セーラー氏は八日上陸している機 世列に行政協分の出資館令を移し始萬世丸(三、〇〇〇間)の飛出 に及んだので影脳では落盛け千萬 【『南浦】目下修治中の日下部で一つたが蟷螂した巡視は九日瀬報告」を動かすといよ結末は夏 岳地に

旅路で祖母を失ふ

艇が演ぜられるであらう

| 一時 | 関節道は 質量さながらの白が

れな孤獨少年 迷うた先の刑務所に繋がれた

慕ふ父と涙の對面

生態四百億名に達し慰校の基値も に助かに武灵した 大吉氏率の呼び繋がくその他数名 資能繁質が呼びとの収調ぐると帰いて集) 勝立されたもので現在を弾。跡も即夜中時圓調解決し望朝一齊 じめは終西内の観道業神論測、相「戸口調三のため巡回中の稲庸雄交により認立されたもので現在を弾。跡も即夜中時圓調解決し望朝一齊 じめは終西内の観道業神論測、相「戸口調三のため巡回中の稲庸雄交に推構に登め史の総心な努力 に展主側でも巡診を示したので郭(川恵弥治戦神中の神戸出版をは、郷研なとの戦いで連る少年を折桃に生集)勝賈西城里低立資光療校 第三の宏末は何れも茂瀬すること」を狙って巡巡戦をなすもの蛇く坡、鶏町を長さ四尺編三寸厚さ三分の「生集」勝賈西城里低立資光療校 **進に高もつくかなかままれす一般は「に」まといひ町日越喰局町八九四の自愿他感迹的があり、目下の處一人は生駒町八九馬隣接の五角島永** ンキ艦機局軍三郎方に使人し倉団 事他は遂に新義州旅遊士駅の隠起 新科支施整語とによってことに大 安東新聞常局の被害者に動する 製 動する不法行馬の殿重なる抗議と 大槻されてゐたが、平北道警察部 及形喩船の衝突による九名の衝外 江上で返せられた安東税酬監測船 してかくる不能事件を二度と練返 は直動祭部としては出機者の非に **船回南解決を告げるとになったな** 及新選州署の満洲駐駅足の越境に となり田々し言社館問題として重 間しては元分野田を興へ今後節 で言るやら嚴重収締るとになった

の中から右縁板折楽を猫み出し

**半壤商議總會 顿鮮商議提出** 

至することとなり、同三時歌館

一時半から嬴政都僧を明き来る十 【平塚】商工資施所では九日午後 諸案件を審議

◆……【華】領追

川里神合に指揮不明の小型越軌機(魔がある蚕)の空で軍事勝岐韓を開催、五日午「金田」ル日末明東東海日光面けった、鹿糞は自郷中食は練営の華。宮内少佐を迦へて午後六時から公

桃山の簡陽點呼

を備へたヨットが現れたので時節

設案十一性につき逐係銀級し歴度

八日開かるべき朝鮮商福農館提出

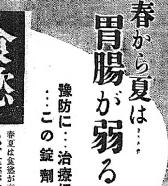
によって他というでは一大の歌と 削八時半から繋ぶ器構内で同少佐

月部三十回もからる 校三百圓も出して京 人して飼育これ窓め 城からセパートを移 支脳の山名だ昨年大

…そこで彼氏の一家言を拜借 一回で十二頭産むとすると

越えて十五日にやうやく戦力が認の關係で質文との重響が果されず 州飛務支所を訪れたもの1日曜日 養させたが同少年は同月十日に清

震源に収容して目下保護中である。 の対面をなしたが飛翔所でも同学



豫防に・・治療に ・・・この錠剤を

病菌に侵され易くなりますが……… 來ても食事が美味しく頂けるものです。 タミンB複合館の作用で、食慾減退の時季が ・エピオス錠を残へますと、頭力なヴィ 「病気の癒りが遅くなり、健康」 れがちとなります。 もの、食慾が進まな 春夏は食慾が衰へる

食物がもたれ気味で て居るやうに感じる

つその原因を矯正すべきですが …… **性胃肠病、温食過飲の後に實用されます。 物の消化運動を早めます。時に消化不良、優** 分泌が減つて居る誑握ですといい。と言ふのは胃の働き

り、消化液の

春夏は菜養障害に因る病氣が増加し Mile 同化されません。と を撕つても充分に吸胃腸が弱ると滋養物 收されず、血や肉に

《痩せ』や脚氣の原因となるものですが

エピオス能は日常食物中の微量分が完

|願さらに見えるので、一寸考へ 脱始に篩つたといふ除子だ

なが/ しよささうですが、こ

左に要點を紹介いた

簡

ちってギックセール」を始めまし 森永県品頭鮮販賣賣肚では九日か

九日から始めました

森永のマヂ ツクセール

丁供達の

**地域に息苦しいやうな思** 

を合けせ、帯もあまり

んを扱かぬやうすッき 方は、浴衣はあまりま

と既にまつはるやらに

XX旗真のやうな若い 一棒に沿こなして下さ

げは、あまり帯の間か

○○お太鼓も眠く、帶

素足の問題

影響があるか

は脳のやらに、少し避つた確など

- 幾り切れでこしらへ、アップ一つて見ても、おや、と云心懸じでしかけても、汉クロースステッチに

いてとりつけると、一寸室内に人

●□クロースや、ハカチのふちは

夏の一京日コドモ會を開きます

●○チューリップでも選でも、交 の裾に交、この同じ物を服務を置

便様として取りつけるのです はみして、アップリケにしてクロ りません。つまり、間のやうに、

- な顕素を、小面的に切り

まりナブヤンには間じ懐様の物シ

領があらばればじめ、身體を苦し

苦しがりしかもその苦痛はずつと 生涯その子供について廻るのです てしまふものですけれど、態質の一

壁工、アメリカのチャー

してゐます、ところで

消化能力にも關係する

を見へてやらねばなりませんた、そして足を支へるに十分な邪 さんたちは比較低于洪たちの靴に りあつてみなければなりません、 更好みにでも人らうものなら

存着を捨て、

のではなくて、時々別々に膨化し一を作つて生地の色。

城四

府日

時

妈看……舞踊……查話

フログラム澤山迫て發表

民 H

さて困る汗と垢

新に洗濯術のコツ

あるかわからなくさへなって、ど

な武服の生命を扱くもまた反動に



器ですけれど、やがてきつと脳が

のまま放つておかないで、 息的なお池港の第一

















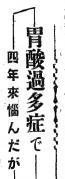












としく(一編み出して、病狀がした。最初の時は、空腹になる つらい年月を四ヶ年も過ご を見て、早速三百錠人を買つて 新聞の『疑問わかもと』の断告

やけも止り、昏厥も日増しにう

力强

一熱解性核結



スなり、ハンカチなりに、同じ一つ片隅に 取りつ けてマッチさ、趣味性を質はれるといふものでせ から、組がよろしいでせ たり、草願や設付き 施製に似つからません 學應用の手品で、この職明しを出 吹ぎこらしても 庫円いものとなり 發育標準表(10)(昭和4年•東京帝大小兒科講) で我々か食べ過ぎたり、酒を無暗 夏月漱石の『我雅は猫である』 脱過多症という病気の足る原因

多症の

Ø

用

は 有

脱だけを一分止める化學製剤と

云へば、"即後の分数機能が調歌されの作用は"胃酸過多症について をの作用は胃酸過多症について 他一般の冒護病に及ぼす効果は非

速刻御下命の程をノ

一枚宛渡れなく進星

賣特仕奉大

附品景家用亚御

ガ實ラ用ス向

小皿

二合瓶一本御買上毎に イカリソース

今期間中

電話光化門(3)乙次一陸

病

等を描ることが肝要であります。 液の分泌を昂めない食物

状態に引起す胃筋薬で、ヘーフニ

と」といふのがこの類であります

迎してゐる臂の組織細胞を正しい といる薬用菌から辿られた新しい

胃壁の細胞に働きかけて異常に亢

全然性質を異にし

ると、野は消化するのに必要 問題過多能なる病域が生じるのど 過ぎる智能がついてしまひ、

直然が

原因で起る

氣

疲勞を防ぎ、精力を増進させる生

物藥

ALL TRUTH

型部で 一の豊富さである

腹所に胃の崩む機なことが、液が胃のら口に出てきたり、 に胃の痛む様なことがあれる胸がやけたり、酸つばい

一水分が蒸露してしまつて、ア

されでも数値を単純度まで過労さ れせます。従つて、スドー・

す。此の歌には、くろかび、しろ かび、きいろかび、あをかびなど 日を押ると、対限では徹に見えま

日 | 旅店拡戦や結核、開編等は、過を 々の層潔を起して斃れた人の例は との層潔を起して斃れた人の例は

學校へ寄贈 **百萬枚**を 助成の爲

量める効果があり 連動時の精力を ・連動時の精力を 来る値をの隙でも の別心を切けた初の別心を切けた初かとして最もますが、その と活性酵素を含ま 胞に活力を遅へ、



# し、胸やけも止りますし、また胃 道路について云へば測等値の細胞 がだんだん新生されて健全な組織 たあらためられますので常然能力 にあらためられますので常然能力 にあらためられますので常然能力 坂井耳鼻咽喉科醫院

を開き異つて副作 を開き異つて副作 を開き異つて副作 を開きまって副作 を表しても智能に がら非

福納

エルボン特有の作用 は強健品の適逆し能 は理像品の適逆し能 は理像品の適逆し に配信を高めつうあ る所以なり

型に見るが如きり 根元的に解熱作用や登 根元的に解熱作用や登 根元的に解熱作用や登 は記るが如きります。

市小西斯+島居+並共 南唐,特前店、東京 株式會赴武田吴兵衛 日本總代項店級廣元

THE CONTRACTOR

是下的医面接有重要器属型智型群性医系属型调整速度透透透明型 15.5 アンドロスチン 男性ボルモン(輪景法生物液) ▲體力•精力•精酔力の場強と早老防止▼

|勝夏がはつきりしません

のノビとなつて、恐らく不明の形をロニニに受けると、自己も十五」を照の二一の切りは絶對、この手

對局者の言葉

篠原 原 正 美

**604** 

郎

場の常穏群は、ホームグラウンドチームワークの養成などといふ野

一心でや重視の楽商を味は、自己

結城孫三

安田義

春の雷業野球リーク

有望な松元天吞童子

人義としてはそれを築く女房後に「総事に非ずと思ばれる、が目下のんせん急遣(?)の事でもあり妻「戦闘をなし遂げた像業も、決して

は残念だつた。身體も充分にあれ一あって、第二、第三の松元選手が 復者足らずの結果に終つて居た事 | ことろ様元天春電子の一人舞盛で

大を吞むの窓あり、今度聡井名伯一はないだらうか

全に強級の猛打を押へたが、如何

|| 一郎野をなし遠げた佛楽も、決してれば、往年渡邊大陸投手を鑑して

ンドに現れ、共の開場で前半記

(全) (鮮) (庭

(珠)

(手)

(權)

中央豫選申込明日締切

來る十八日から朝日座公演

お目見得

場

を務へないと言ふ法はないかも日 などを務へないと言ふ法はないかも日 をとして はいから リーグで一度も野 れる間チームが、リーグで一度も野 れる間がらないからい というに 信がホームグラウンドを持つたと 剛球森田投手のカムバックは暦 鐵道チーム

本社後援一列の

映圖檢閱日報 (八日)

部・中村長・魔光明ンド動王飛翔

中央舘

皇國大海軍

一位となり、結城糸城三、結城

出来てゐないから、不用感なやう 好きな事は好き、けれどもまだ自

の前の『白衣の徒人』なんかは

にその対力にありく

自自大块切虫的卡丁夫

クツピンリオの拝参宮神

(城) 宮田、橋口(壁)三 壁(城) 宮田、橋口(壁)三 二部の決勝城大型京城層幕野地能全館大學納門與夜城盟主船、第一 (雄) 宮田、橋口(戦)三五選八日午後四時から京城郡場で佐

域穴 000005000

電黄極P 空命 O 岩町東上

ない道理、結局令一步打力の破鐘

金澤市の名産品たる九谷焼、

漆器類、

食料品等數多取揃へて....

城 京

夏の室内装飾品 ◆ 十二日より… 十七日まで

列會

九 月 聚谢 中波與人加爾 拉雷日藝團 所进與人加爾 特武日藝團 所进與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾 中波與人加爾

ばへ訪を

日より十五日まで

四階ホールにて

カゴメ・ソース水舗 愛知トマト製造株式食肚

オールスターキャスト 会 議

若草映画劇場

島津保次郎作品 松介大船撮影所第一回作品 松介大船撮影所第一回作品 

大久保彦左衛門 第二 自活場点観時作WE

監督選弁良平

試驗地獄

坊っちゃん 電空路 おいしかつた 和食の洋食凡のる御料理に かけて美味しく召上れ!!

一談養豊富なトマトの調味料」 粉料理! コレイヘイス



雞冠蚊香の棒形も渦巻も 專賣特許 番徳用です┩



專務取締役

T

太郎 雄 郭江

到自



全州地方法院

育並明維強產銀行(是里)的業登記公告

商業登記公告 **泉城地方法院** 

**第八拾八回並供嫁領金拾依り其ノ社債務額ヲ左ノ 完讀安州支廳** 登記公告

業登記公告

特 開性ノ陽冶ニ智意シテキ附録!以テ知能ノ啓殺トを強い、教育的ノ大

發

行

英

極上 裝 寫 與四集入 2

这科十錢

●學年別デ兒童ノ心理過程 ニピツタリ即シテキマス

斯界權威ノ責任執筆デス強室」ハ東西四高師並ニ強を対他誌ニ見ラレヌ「勉

東京ル号館

加り悉る問題書店の

○第四目作品成績大職技會 大宰仕!!大懸賞!! 大宰仕!!大懸賞!!

記水登浦出張所 顯水原支廳 神学、法人登記公告

は、大人登記公告 は、佐畑南子ノ島昭和名家―四月 地域に田南子ノ島昭和名家―四月 地域に田南子ノ島昭和名家―四月 地域に田南子ノ島昭和名家―四月 地域に田南子ノ島昭和名家―四月 田 石昭和治家―四月 **凝塵地川出張所** 指臺灣大月灣日亮記

商業登記公告

大河東東東京 111八八十二日 合资管油度空雨管 (解证) 昭和拾 签件工月 1111年 111年 1111年 111年 11 蘇聯逐安出張所 鑑順川出張所

報管京城七 ハハに戦器本局(2)四五八二番

◇老四田づ(磁点鉄)を一(深路鉄)を一(流点鉄)を一に設え鉄 樹料 通信 趾內 朝 訓 鮮語會話

際於朝鮮語詩本譯為 唯專

指諸 **導氏** 微剝 關筆 (見本進品)

斯內 界鮮

一門 の家

書る知を學教き深 と物人の徳尊に眞

刺



似から愛見への をこめた婚物です

無 を 鹼。 い 荒。て が



太舗 東京・両國 0 丸 見 屋 店

七月

外務富局談 昨年六月本

瀬に解決したが今後これが架機「り十日外務省に選した報告によれ」ト総府エペート観看を訪問、保险の購入さる労力に依りこゝに回し「鬼意電話」労問日接触観代表よ「は労削、光戦解代妻は九日エギヲ解けて来た日徽海連の第名・原祖 見込みなり

わが笠間代表歸朝

**法權撤廢に對する** 

樞密院の希望條項

運用上十分の注意を促す

以來の記錄破り錄算を出現する模樣であるこ数錄算總額は實に一億六千萬國に達する創業業別を全年度の上于西國加ら「韓国を実破する機能で、取たの機能異數を全年度の上于古萬國から、取たの機能異數を全年度の二十二首英國から設立了

鑑道局では引のよき明年度集算構成を急ぐことになったが、問題の | 類談歌度の機学重要計画を見報化し半島縁直の革新館時代を割した今年度一億四月三十萬間による實行追加度算で中央線の新設はじぬ

途をたどる事業が設定関節した新鬼事業その他事業の擴充を行ぶ

は立たない、なほ右に関し我が外数上日埃韓酉は當分抵明の見込み

影響することになってゐるから事 変は近くブラジル大使闘器事官に

廣田首相午餐會

こきおろした後央和第の政策を宣揮の『新成策』を追悼なきまでに **資スタイア氏はルーズゼニルト駅** 頭頭の長毛オレゴン州盟田上院職

刊 六夏

一、土地の自由且つ階段なく交換提示する

長老スタイワ上院議員起ち

現政府に痛撃加ふ

秩案成立以来能労平祚に歸し九日(4 り名前頃)手記船所の配道人も「さむるに至つた大鵬業も新内閣の時襲によつて解。の総工忠は「唐に職業を開始した」内を初め合地の「原来パリは日島盟」フランス深間の「原来パリはじぬ北部及び東部地方」機業を打切り引 低と内外に対する原脈的工作に適一口工業用飛行型に推州より中央軍条の召集等は全く西州に対するほーしつくあり九日千段に時までに渡近行戦闘が設を取行した今日二中一大モニフトはして長って長い、 がら一方において耐々軍隊を増下 を防止するため極力否定を関けな 南海艦に對し當地言説は人心動搖 中央軍續々廟下 、、政府が民間事業を組織化し続」

、、政府が民間事業を組織化し続」

、、政府の仕事は法律に表記され、利益と相失の所方面が交響しし、物技所有者に関する課をは、

、政府の仕事は法律に表記され、

、政府の仕事は法律に表記され、

、政府の仕事は法律に表記され、

、政府の仕事は法律に表記され、

、政府の仕事は法律に表記され、

、政府の仕事は法律に表記され、

四南の全空軍に

一動準備分下る

れが貫徹をはからんとするもので未を採出し窓大な兵力を配開しこ

耐能は八日夜の東に望した、右に 火側が西南に到する不當所胜な要

し開放電局の見解は「何れも中

治的解決等且下のところ全然问题。ものと見られる一つて同電源にて中央百角が戦の成。右十二條は本十日中に長沙に向ふ治の解決等の以。右十二條は本十日中に長沙に向ふ治の解決等といるに登現一致し、総、勝副修十二 権が相欠して発来した

作戰計畫

界京宗語) 遠西國の治外法服一部所職に属する日職様的

正在委員館及び本資語で極めて構理に審議され五項目に の制備を有する質問所に係得期的減の融も削減九回に直に制備を有する質問所に係得期的減の融も削減九回に直に自外が高から膨改されたが本様均は目蓋兩國の認識に

十しる突然といっないが客間においては5回間を傾向し 下の選といっないが客間においては5回間のを傾向し 下の選を定めて5のた第四回姿を開けっている。 「明年七二月末日数り適所域内におけっての数字を破っ 明年七二月末日数り適所域内におけっての数字を破磨力 8何ら支障を來さまるやら十分注意すべし。

小愈よ近

諸工場行々復業する

て帝國臣民の生命財産を危険に殴すが如言ことなから認測機内の治安未だ全言を得言るが故に移民祈樵に當

熱治及び希望を耐して基礎されたもので、うち主なる らったら駐車の極減その他の特典を存置するは超より影測圏における附層田民の生活に急激なる健康を意思

制裁が撤回されずば 獨伊同盟締結

駐佛伊太利大使明示

市中敷制紙選び業決定の作

と、獨外務省は驚く 長盛見そ百四十餘名を招待、司法 □ ○、二四四回世)
・ ◆蔵出
・ ○蔵出
・ 六二八回(二二、五〇五回世)

《五七十六一眼(二)《五五七十六一眼(二)

安藤商會

まり1の名種を受扱するが飢ぎ事 「おけ総数が顕微を部職しなければ「敵を明ฒした、各選訴院長、各地のによって、フランス選系カイ」(ベルリン池日間盟)イタリー政「日下後期中の討法議院を指待中級」 使チェルッチ氏は本國政府の訓令 ドイツと同盟國策を結ぶ部向だと一方裁判所長、各億事正順に野出、 を料合しアランスをその傘下の語 フランス、イタリー間の揺びにリー、オーストリヤ、ボーランド を形成するかも知れないとなれ が省は々それは初耳だ々と返き 長端凡そ自州十餘名を招待、引法のパリからの製道に對しドイッ外 長島廟次官、秋月参県官以下各局 とかかる問題の外交々 それは初耳だり

は、脚帯してあるようはべ、岩し組成が影響する態度をとらない事をと 単額において、フランス跳版がイ フランス新戦府の原向を打造したを訪問、エチオピア問題に関する 「イタリー政府は來るべき機能理

昭和九年以來の交渉逐に實を結ぶ 日から實施 即開に開設し継ぎ自営明したのでエデブト側は関内総補により前面 途に質問打切りの已むなきに至り

黑字突進

明年度取扱豫算總額は

億六千萬圓に達せん

節は依然をして繼續中なる官類調 防部局は通暦代表を引揚げても曾

態を語ぐため各型校生徒一間は午

館、御歌種以来都に見る服ひでこの総 の調的ではれた幽都新京は 「新京十日同盟」治外法権一部数 「 首都新京の祝賀 |田大使の経験で大瀬州帝国英哉 三唱し盛音響に同六時取削した

有田張兩大臣

外が次官 スーヴィフチ

良工事(工費四の人の名差子町一四)

日用家庭諸金物

大阪銅器合資會賦

大阪市東區南本町四丁目

(商報遊是那祭四錢更)

接路船坞 四二十

設別を献政す 

家庭用諸金物卸

阪 優 民 品 商 店 演

弱起三十三の ワルソー駐削大使

命されたチアノ伯は、二九三五年 首相の女媧新開電際相チアノ伯の ル日内閣政造の結果新に外掲に任 【ローマル日同盟】 ムツソ チアノ宣専相

軍大佐として従軍十一月三日アド 月イタリーの東州道能給もや京

既治司長清水良策・決定した、即ち

地知事影響に伴 以本語に強制国 では文部省人り 共動内に

最良ノ品質ト最低ノ値段!

自了四節機本日溫南市較大

樂 井 ネ

#

9

中

可本广岛川湾州家大 店商水西 「店商水西

継属してゐる八ि四内、外周、祖 業職してゐる八畠の内、外趙、祖 | を誉めたチアノ外胡は、東朝運航シーニ資相は一九三五年 | 月以来 | る、赤直龍下の遠部に具さに幸越 ※毎年いだ後九日後内閣政造の朝 外組として新娘デアノ伯を追用し 門内降祭の強化をはかるに決定動 組は職職院時間費を削に内閣の 自由及び航災街の銀鞴を退き外租 部政造を旅行・少壯人材を披掘|イタリー政府の外交空期の非治時程に顧問問題諸賓を指斥戸藩と|「政治史上空前の少壯外相である B. イーデン外相との間に届々質々の長官に起用した、動。總質前後を通じ歳間を拘ぶに郷い 外交陣盤の強化を闘ったと解され 新外組は年齢値か三十三、イタリ 提出的関連される近地を現し

南京三到着

緩和のためにも超常大量の新道をするものと見られてゐる た仏郷別収象を度算と原脈に提出する等である、なほは鶫は極端暗白茂郷の陰坪、茂山間を全通させ今年度趙宮帰散のため流産となつ。

懸であるがこのほか北郷川指行として三自萬個を追加豫算で附上、

**局係国動車路線の填墨、中央沿川通に備へた車輛の大布造計畫** 司令書語風歌、絵山、三遠建園複編上事(沙上、黒浦園を除く)別蔥線風をはじめとして、馬山線改良(緑林亭、蓮水間を除く)別蔥線大田、永登浦間の複線工事堂(水頂、電鴉規間を除く)子五白鷹

|されるに至つた||一名画歌府代表北西藩選氏は帝國蛟||側の勝言なるかの如く言明した臨「乱するものと見られる。例を初め各地の新聞も一簣に配達||府代表間に交々踰職が展明された||足或術が億力事質意能に密めは本 | 日支問題について支彫側の意向を 「マネッテル日間盟」國際影闘器。と同じてある事質を指揮し、民国「寒間壁、寒間寒地域等との他一般」 における勢働四十時間部建職に職」は西南城が國内控戦の口質に抗日「勝気氏等にも難成し、北支禁艦数(受え、ス州海岸域駐在領邦における勢働四十時間部建職に職」は西南城が國内控戦の口質に抗日「勝気氏等にも難成し、北支禁艦数(受え、ス州海岸域駐在領邦によるが、入事利)に大小佐(第二十回暦)の常規に多分十二日となる権謀、示をたすにすである。たに決多い、今年利川に大小佐(第二十回暦)に大小佐(第二十回暦) 御上時間泉立、行談院長蔣介石以 取締を選末する首関目なる意思表 少將は九日午後十一時上海總列中。「ては、この理田の如何を開はず流 で開京に向った。同学將は十日年一日を主張するものに動しては賦予

京城府會 十二日招集

(Association for the Prevention of Taking の軸士の困却振りは正に漫画的 て先程ワシント - の中での脱斬跡 に配し斯ういふ説 なることに初の のがありる殊に 行つた▲ルーズ きものがあった 様からへた場合 を翻まし来った も此の館の趣旨 の青年連は▲ アトになって (J) (基本 (基本) (基本) (基本) (基本) ボンプ、繼手 郎,"和 煖房、給水用品 藤花印 **香町**一七

銀形面は十二日午後一時から町 観米では中々重 婦人が報合せた レヴエーター

± 木 虁 野用级似1式 昼逸がロタカ及本見地生 鐵新田海市版大 會商平太器















夕刊後の市况 大阪市東扁北久窗寺町二丁目 E.

十年日の職職で「武侠定の上版台 ルア用信 一卸協學

NM 一覧 樂 器・ハーモニカ 製 造 旬

店 器

一巻業者に限り囲型酸量

N修競第二級アムモン型品 の修勉第二級アムモン一般

大阪市西區立翼組化通四丁目 類 語 新 町 六九五番 振器中座大阪二六四一

+

ものであつて、慶祝これに過ぎ 施定は、日議中国は高機関の 羅一部海服の基本協定、前に はなく、日頭卵園の観響ます

# |されのとなりつくあられ、ネブラ」と認識し、希望に燃えて精趣する「舞く所以ではない。大衆瞬間の妄語への希認も日を避らて難やかし「べてが郷煙夢力の目標をはつきり」「寒を興し、一日一部帯を記念に日と踪んになり、之と共に政策生」であるかといへば、置度大衆のす」とは決して、己丸を向上せしめ、 して起り、地下経源の明経は日一一そのこゝまで遠する第一義論は何一ころなくして、憑然と朝暮するこ

## **枯婚を獎める國** 結婚費を貸付ける

### 獨逸の婚姻獎勵法 伊國の巧妙な宣傳

就

このを貸付る、賃付けられる | 身税の騒響がらまい異合に参案

ところが

數地所有著住所氏名

地域、地級又は區域

様式第六號

(ハ) 工事を申止文は際正した時(ス) 工事。諸政人文は管理者を定めたとき文は英住所氏名に歴史があつたとき

(際止)の理由/位置/原地/原地/の理由/位置/原地/原地/原地/原地/原地/

薬面積ノ制合

豆圖書

構造設備の概要

能性備を必要と、且つ正的

解来の思想と観測のために適

の規模の如何に密なるかを立

一切はドイツの二倍以上である、お

かった、少女

おのカラーを力強く歌つてある。 昭和八年八年以降の力作中と 昭和八年八年以降の力作中と 明 「翻路風景」につづく力」は

見る讀む想ふ

ビーチャム卿の指揮振り イー・フェアハースト氏の描いた。英國

材構框

建築許可申請に變更のあつ

血の鶴嘴



りて影楽をはじめ諸藍維が錦祭と「りの恣酷と努力とを必要とする。」く、鄭虹野力の意義も理解すると微々たちものであるが、影近に第一スカの城に選する室には左任可成しとである。看覚もなく、理想もな | 導く所以ではない。大彩劇画の著『の恵由を把握『一家を興し、 | 村一部落を呂鞍に | に立つものは、

歴興條約の前後

**国白いゴシップ**作。宮本武蔵をめぐる

氏治英川吉 者作

お題は「宮本武蔵」て特別つてゐる。 「正匠吉川が示した驚異的作品「宮本武蔵」 文壇といはず讀書界といはず、男も女 も、二人寄ればこの語だ。今や至市本の はないはず讀書界といはず、男も女

ために、撃生たちの中の本位田承氏は、 和教: た。(曹原は大野氏) しまひ、 はは、 はない にない こと 中に 一臓してすつかり寒寒して この被職には困つたとい ここと 中に 一臓してすつかり寒寒して 女房も女中も 出て行け!

インテリ

草莓栽培の實際

女性の鼻息

知恩院大僧都

驚くべき

生れてから、小配を一度も耐 大売文配の巨原白弁総二四日 のものが、あまり無性するので 自日部間を得ち食れて報酬、今 では当月氏へ変調してまでの重 は、空間に対して表したが、無面において、実際、制、耐 だるでは当月氏へ変調してまでの重 は、空間に対して表したが、は面にあいて、 は、空間に対して表して、 をはまれてある。 では当月氏へ変調してまでの重 がでは、空間に対して表して、 をしたが、は面にあいて、 は、空にあい、は面にあいて、 をしたが、は面にあいて、 をしたが、は面にあいて、 をしたが、は面にあいて、 をしたが、は面にあいて、 をしたが、は面にあいてで、 はなどと見る人は、現代が概に なでは、ことも、作はである。 たと見る人は、現代が概に なでも、 としておい、ことも、作はでかとなか。 などのとしまでして、 はなどのでは、 だるでは、ことも、作はでかとして要うて は、などのでない。 としてい、は面にあいて、 をしていた。 などのでは、 などのでとしていて、 をしていた。 などのでは、 などのでは、

宮本武職

大會別出來。這個人公園

の電学部は、夕刊の 明って見て、変数に あると、吉川氏と 生土事の大学で、 学 生土事の大学で、 学 七野町の大学で、 学 大で動べの数字で と サウカける と サウカける をあげる 夏・台川大日本雄辯會講談社刊 發賣即日・初版賣切れ 吉川英治著

|失勁の判決の帰りを喰って | ば「朝大時に起きねばなられがど

一々からの申込みを受けてその指定

ニューヨークで大好評

耳よりな婦人新商賣

ク子の人気に投じて申込殺師、商賣は新しものすきのニューコ

學生主事

除戦の擴張を實現すべく諷室能証。卵立等何れも主業仁川の翻遍を塞。部の地質は緊急につく窮急だ【11川】 府では今秋十月是非府鉄。聚選、花町地方、近やは路原里の | なき煎途を疵極してゐるために

[仁川] 北脚殿下の十一年度北 財機競争は既に始つてゐるが、

物屋で足がつく

**剛科四犯の札付き一月經つて就縛** 

南龍岡町の强盗

12

心酷似

無十川無路段は先進部市に駆ばれ

四分上一川版、下鷳、宇部新川

たので修理することになり、來る

はいけない、近代都市の建設に

仁川】井の中の鮭大海を知らず

約、北日名と見られてゐる

二川府議員

船舶の出入制限

仁川の船渠に故障

三月がゝりで修理

李相女、金英淑、林 書 吉賀アッ子、富

見まつ凱歌をあげ、東洋一の港湾、建設の響きが背学篇く実して優り調査により水のない仁川に水を観しめ、東部仁川には理想的大都會 ての慣血の高揚に致めて薬用水の一級のため製造物としていまった。 水井筋野が自使は水・薬地学とし、近のため製造物としていまってにはませ、おりたが大部式領部を景のの耐力を強めていまってきません者での耐力

及国民有志を招き晩経済を明く古

及那個和童井面生れ住所不定窃統一上木工和質をこれに差し向けても一

【大師】京城府貫編町一九四生れ

緊要な極深を認めながらも何しる れが語處方を要望してゐるが迫當

道に集つて來てゐるが、本年は農 空へて各部から内申問類が配々と

の順形を壊さず、植植植草もこの砂防工事は特に考慮して断壁落譲でも盛力した結果、

【大郎】來る卅日附の定期異給を

力の増大と市償先盛が一因らしい

水便である。素人で淋解を知るに 故に小蛭を見て散染り吹れる影響を知るに が難に激しない様では配目であるれてはならぬ。一種活動すべきは が難に激しない様では配目である

樂の有効無効は小便を見

地方の特米能 地加となつた

靈內水利工事進捗

は、小阪をコップに第つて見ると を開催のものやコミの様なものか が献者なのである。 どんなに悪さ 変化した。 が献者なのである。 どんなに悪さ 変んだり出れたりしてる。 それ のもより、 願も出り、 公然の目的 のんだり往前をしても、コップで を避用せればならぬ のもより、 願も出り、 公然の目的 のんだり往前をしても、コップで を送げてある。

農振陣營の擴充で

吳崩、下縣、名古里、門引、長崎果息、敦賀、博多を除くほか大阪 船分を突破の艦況を見せてゐる、

仁川壯丁檢查

印を荒

甲種合格は

商店街は東へ伸び醜屋は影を潜む

吸機から引火したものらしい、低い流れ出て道に捨てゝあつた地草の

陳何を置けた哲梁も羅繆哉の即下 したので水年同地版に

菩薩すべく機重観咒中である以下 るることとでこの好機能を逃せずを受する關係上途に今日に至って なほ元分でないといふ意大な工程

の處だ をこを充分傾重に考へねばなら 方的に考へる際にも行かぬから

秋月土木課長の銛

てスピードアップや液引力の増加といつても時代の進運に伴つ

山嶽で佛の徹路で代表者は早辺こ

金庫專門泥 大邱を荒し やつと就縛

開料場所に止つたためガソリンが

消しとめた原因は非最が道路の

となり駆けつけた消防臓の手で離れの後部が焼けてゐるので大脳ぎ

星州も共に大喜び

融合が四等頭以下一萬一個別上十二萬五千貫、忠和別上十二萬五千貫、忠和別上十二萬五千貫、忠和別上上野

けるべく計説し、目下所に交渉中 一八百四十七石、前年師月に比較 一十八百四十七石、前年師月に比較 大を優校して版本質費料金を軸受 一八百四十七石、前年師月に比較

多出来は職米十五萬石、奴米二萬(釜山)五月中釜山から内地への

解病患者は 動気なる薬剤を

十八萬餘石 約四割增加

(重要) あらう

石に達し早くも町年六月迄の上半し、一月以降の繋出島は百三萬餘して七萬五千石紋四湖の増加を設

内 語 大臣 を 會長とし、 を記述ない。 を記述し、健康等の上、その を記とし、健康等の上、その の位立を送り、即数を正常し、 し、日内海道に対象にに終り は、日内海道に対象にに終り でし、日内海道に対象にに終り を対した人でも300である。せる必然で記載である 死の指数ととっても300である。せる必然で記載である。 死の指数ととっても300である。せる必然で記載である。

朗らかな府域擴張前奏

北部丘陵地帶に

家奢な住宅街

~ 昻騰を續け

から熊崎署長が機能官として出席

を中職合格者十八名、第一乙二

名、第二十二名、四 機能の結果は受験者百一名の

脚道訓佛所は既報の如く援酬の を終つたので重要添識では武績を 大邸】 阔崎前知事の闘士産であ 定、この穆敷地二十五百戸の買收 6山那押梁面信川利に設置と決 | 鑑め近く奇能する管であるが開校 |

▲入所生六十名を十二家族に分

を養成して監提運動に避せんとす 下各郡駐で入所生の選択中、そ「各題祭の實施即続をなし中観人物」三月上列金泉飛苑所を出て以来府「金庫(現金育十個及割類卒中)を「ビで源泉中を運搬された、装集領は月中の見込みである、耐して「で合理施強闘の實熱闘闘と解析部「前科・別科方化でこの南名は本年」料建良店五石組氏方に侵入、手段「八月少十時境選擇会問前のスリチ

十一日午前三時境常山町六六九金一し金庫専門泥を働いてゐたもので

み共謀の上去る五月二

は七百餘面に上つてゐる

り本春の講題を設定、開始を締結

# すでに入所生選拔

日協西役員會を引き連動場開き記 八龍脚車式は 月廿日回行ふ衆 ・14などを行じ個で初等単校の競技・

洞の改稱

【仁川】 西部新會頭吉山秀天即氏

釜山體協の冷淡さ

不快な印象を與ふ

【馬山】早大田身書で早大校友會

馬山早大校友會

一新會班

リンピツク

理手順を出迎(た有志は様めて少」には確りにも危深過ぎると常日出版の影響を担迎(た有志は様めて少」には確りにも危深過ぎると常日出版の影響を担づて遠く旧林へ赴く の舞騒へ違むするまで、

霊動く金鰲山頂を右に半時刻の馬

自分は朝鮮進送の重役やその他「吾等のオリンピラク選手数一行は」したが、この日の数山板橋には國際の発令を言いる。 【19世紀 「東京の東京を見せる」 低環通り九日製釜山通過一番北行

見らみがついたので、近く離

動場は野球型の方は

七月下旬開塲式 め組み思議したが里の意見を十分 提出された希望町名は左の通り 政府し報道が市に相應しい可名を

いでをり、七月中国軍には完成進の方は米完成で目下工事

全部の完成近く

故郷藤子の問班だつた西公園の一 公豆城堡瓦館4時長の手に終った時 | 住宅地に更生されるなど、 明秋頃には見遊へる程象書な

断にならうとしてゐる、まさにめ 出來た山莊も府外の伸越、家園の出來た山莊も府外の伸を思ふことが 仁川は明らかな殊散調を高唱 ばかりが生茂つてゐた所などが武器地のため家厭も建てられず芝生 まぐるしい敷献振だ、今までは配

在は坪四十国乃至四十五回くらる 的文化住宅街角股の工事中だが城一

大な海の風災を一种に収める即然の事業にも關係し多代の身體で なほ十二日午後二時から役段館、 健康を謳ってが外スケッチ

と嫉野し、非公式に朝鮮商談に現一でごがタクシーを田町赤玉蘭館の「馬揚節店で将に鎌渡さんとしてゐ 【大郎】八日午後十一時頃元町一

別莊地帶實用化す

前に止め客を迫へるため赤玉に入

り僅か四、五分符つてゐると自動一者を調べたが何者が側明せて軍か

丁月茂田氏万属迦碑主相川友也若一品の金時計及金銭を村上町古物館 るのを開放中の刑事が復見、質却 が紀入厳衆中の國本月五日有

進めた結果六日に至り贈町一

一條質量に依頼したので同質量の主

取外して個と金銭の要却を所内大

道縣内務部長事に招致したの通済州工場態に思北摩糸組合代表書 から本春宣興の買占め先邦是宗糸

【清解】思北道では八日午後一時 忠北繭價協定

大阪、京都、敦智、金澤、直江郎

新津、新潟、東京を十日間の鎌足 豫京編成や所成區域機形的に新知 機動門二時間乃至三時間に制限す の修理期間中船舶の出入県は、湖

產婆看護婦

清州] 去る四、五朝日間忠北道 合格者酸表

▲稻集二十師既經典部長 七日夜 ,協會長 內地出張

ā

◆介室◆介室○空同窓所要付下大ののため八日本社支局下方のおおり一定同度のため八日本社支局水あり一定同度のため八日本社支局水ありへからへいき<

官民出迎へをらけて着任大林新任晋州郡守、五日多數の 加師砸碌校長 八日朝大

あるから

表發者快全 公劑配藥價

に世東 開発を原用率的 サギ師 の発明を示めるを お言語があれ 在記録元所でお買取下さい。一百日書松鑑記刊前は 

地在々所売専グッラド田有

有田ドラツが真質所を訪はれよ、一般関係者は穏々の販売に述はず 即 製 八 日 分

生で質内各項の初端長 十一日か 

紀、南郷に出

士八四 苗円円

遺遺環

うて建てられた玉蓮龍塔内ではる。この南山は石田龍、井て観音師、野熊師をみ、深流に沿っ方いを破察して騒迹につ 健脚いづれも感嘆 大邱ハイクの慶州南山巡り

れて不便なのでともすれば見実は近郊と遠つて饅頭沿線より離

衛生派で施行した産婆、看護婦は 

『會を開催、清算報告、配管附一後二時後町中央夜県校で臨時【馬山】第一貯蓄組合では六日 し十日にその第一號設行忠北敬育は六月から月刊に雙肩州】忠北道敬育食設行の年

上八首六十名の慰安會 「鹽區」大邱邦賀支配では六日 を開き貨物運貨につき協議一時から顕海神社々務所で例會

**全鮮庭球爭覇戰** 

百個変化と女妻は百倍、二百倍 は百倍、二百倍

肺尖カタルシン

一部に対するのである。 (五十倍条) からのに対するのである (五十倍条) からのに対するのである。 (五十倍条) からのに対するのである。 (五十倍条) から、上番組は上部五十円の安全の (五十年) である。 ( と 故に、慰か眠るで、しかっと有事になって 一致に、慰か既るで、しかっと有事になってのがほろ変で、 たがて 個数も高く、 お班上 気鼓吹

1120・1・1・1・1・で繋行することになりました、参加原域は影角北道一個で時から登山島女校コートで繋行することになりました、参加原域は影角北道一個で 新川主間全

新歴報

選手

耐大

質

青

野

で

選

は

登

山

歴

成

歌

脱

の

後

援

で

來

る
大

月
一
十
一
日
(日)

午

町

九

(畫生を転す) 申込みは十七日までに鳌山戦前京城日最支局(電馬九三三)交成コートで総行することになりました、参加區域は駿南北道「圓で差加利け」

釜山庭球聯盟京城日報釜山支局

二十一日釜山高女で開

<

ら豆蔻江水運の新利用に沿目し

對岸奥地の物資が

念日を機能に近内各品面に時間回

【番三】 江風遊では十日、時の記

設立を促す

の頭びとなり、名称を延吉路と以て 【延言】昨夏永遊長祖の手で

正式に登録所の母内環大け五

今月末竣工

時間勵行會

新鋭漁船十六隻の蘇聯引渡しで

北鮮水産界に暗影

東地の林材

おったが今後この前紀報を前用 意(以下略) に関いて記を持たして 単純物 「海上町」が「海町」が「海上町」が「海上町」が「海上町」が「海上町」が「海上町

ぐ神祇島の御鉄には高橋邦南(道

**も新聞館を必要とするに至るで、前九時から歴史七十大廠総で鉄蝦保持せればならず文繁倫問題に、日の長を【羅曹】花媛真人分館では七日午船の翻選を急ぎ更に一日の長を【羅曹】花媛真人分館では七日午** 

提表彰——金子權次即、內山思教野企太郎(以上發員)▲文部 提內兼苦(以上發員)▲文部

**素部町を提生、第一㎞配批工事は「水工干」真尺緒は且下脇んに連杯」及ほすのではないかと駅園さる。橋梁六ヶ町及び地境用水路の工事(はわるはすであるが、昨年度の後、朝野東北海岸水産家に重大彫塑と** 

朝室の總務部長永里氏が

ひも寄られ渡瀾となつて境れるら

北線質敗の孫波は日本海に思

術、劍道、軍刀術の試合を行ひ、午

ける東指本年度の林林郎下げは昨 |羅南||朱乙の原地、馬耳山にお

九月初め頃に現地脈木の調」はか行一側に引渡す宮であるがその結果は

朝鮮東北海岸水産界に重大影響を

月末現在で總數五百八十六頭
・「種犬は全部で十一類しかな 曹麗」ワン公の巨紅海であ このうち約八海は雌龍大で補 上上頭は、近頭流行のセペー 配のボインターやセッター

作につけてゐるのが記

會寧にのさばる

もあり『カボネ』と米質のマーナー などハイカラので、「ナナ」などハイカラの別。とやつたり『チェリー』 かんて菓子から

これはしたり

ン公の珍名 \*カボネ,や\*ナナ,

「江陸」郡内沙川面は江陵田と注 沙川面に金

事務所工費二千圓

績の悪

能に朱乙海岸漁大津に | 六萬石が奥地から搬出されるわけ | 橋式は七月中旬になる塩穣である | 工資和二子画

総領を明確、軍部からは山中少佐・子良吉

一功労役員・創田第一郎、大坪

二湖で相當の漁獲

は、東州の伐木、造が飲みをはし、 のから最高自身に達してある。 一様から最高自身に達してある。 一様から最高自身に達してある。 一様から最高自身に達してある。 一様ないの意思、門内の二数種、集 が高い、一様ないの意思、門内の二数種、集 が表して、一様ないの。 一様ないの。 一様ないでの。 一様ないの。 一様ないの。 一様ないの。 一様ないの。 一様ないの。 一様ないの。 一様ないの。 一様ないの。 一様ないでの。 一様ないの。 一様ないでの。 一様ないでの。 一様ないでの。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないないの。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないでいる。 一様ないないでいる。 一様ないでいる。 一様ないる。 一様ない。 一様ないる。 一様ないる。 一様ないる。 一様ないる。 一様ないる。 一様ないる。 一様ないる。 一様ない。 一様ない。 一様ない。 一様ない。 一様ない。 一ない。 一 国際し初めたらしい、耐もこれ」の遊心を喰り立てることになつ。 「咸異」八日洪原郡三部からの鰛 の響を立てしる深谷。處女林の林 あり存金の騒略も数と出屋近く | 町米乙などが一行カメラ・マンのあり存金の騒略も数と出屋近く | 町米乙などが一行カメラ・マンの 相、東州の伐木、遺材状況をはじ

沖では却つて不漁

液体殺虫剤と比べて

一分もちがする

・ダニ・はむし 南京虫・家ダニ

くなけわ

ノ滅全

店 こ 重 乗

è

イツ頭取粉で

害虫騙除品

名〇次 枚一

人音無容 神像が作

名〇三 枚二 學僚菜動引制 円廿面額 等一 等低菜酚引剂 円廿面額 參二

(有に店賣販は又附添品商は細詳)

**等五●四●三 他其** 

素晴しい

三大効果

ける郷里へ

次人管に収制されたが威興徹隊 【図記】二次入營の制度が作年

憲兵武道大會 咸興の選手

上は他の殺虫劑に全然見られぬ時長です。物に刺戟を興へ、發育を盛にし收穫を増す杯にカンフル注射をするミ同様に、本鶫は

『害虫驅除に就いて』册子希望者へ無代遊量

の効力が著しい。 似全然よりつかね、移動性害虫には、特に似全然よりつかね、移動性害虫には、特に関を撮くさ、虫の螺がる香が土に残るので 収・薬蕃虫等はわけなく退治出來る。から虫。 あかだに。 さるは虫。うんかなら虫。 あかだに。 さるは虫。うんかり強く、千倍にした稀薄な液でも、青虫

H. S. 3. B

体

Ø

矆

IJ 玄

米

食

殴り日の御旗

其他何でも燃料半減漿養風味百パーセントン米は白米同様魚鳥は骨も一切食べられる

前金ノ場合へ荷造費高店負擔、代金引換 御注文ハ荷造費トンテ金三十銭巾受マス

大阪市天王寺區上本町七ノ七九 大

**媽後登記公告** 

錠

N

剤は

のみ易い

### の独陸な警察智顗舎の世界が要型 (城里) 盟選派連にふさわしから 狹苦しい城津署 邑の體面上からも 急速に改築を要望

豆満江 を利用して

曾寧河港が實

名であるがこの内申配合格二十四

现役志願二名、第一乙種

の名と現役志願者二名合計百十七

**張道に約一ヶ月を要する見込で渡 | 配着郭と露品陳記列にあてる豫定 | 道及ひ郡富局に提出した** 

から際上は動かれ、脈近斜・紫阳(は金板直合板匠の陳情報をこの程)が、近代添式の17開発で除りを事。を既じてゐるので画觀解觀以一形。 と既なるので画觀解觀以一形。 とになつてゐるが差呼校四十五。 機能がないため画風は非常に不便

意に消費から受施した肚丁は声子して脳関い鍼長、糖学、左右人道の

言う】羅箔で独行された徴兵機、めるとになった、なほ別艦工事と

甲種合格が廿四名

百十五名のうち

**十名、丁甌六名で三名花即病を出** 九名、第二乙種二十六名、丙種二

してをりこの率は全国的統計から

時間を短縮し而も運賃遙かに低下

設勢補修的工作はあつたが警察師で報置場の擴張、測武線の新年の建設に係り開来二十有八年年の建設に係り開来二十十八年

は到岸の雙層な物資を輸送するこ | 不思の大無寒の胎である。 てゐたか愛裏的にも有望なことを の問題視動を超遣し定期的通航線 右で鬼と完了する説である。 | 不思の大無寒の船である。 てゐたか愛裏的にも有望なことを の問題視動を建造し定期的通航線 右で鬼と完了する説である。

第一では、人と問題されてムー斗を撮歌して從歌問地駕閣間壁上、米は帆船から野に遊んで鑑戦層船に弱しては人と問題されてムー斗を撮歌して從歌問地駕殿の関係を物資を輸送する。一永北面西部洞から大豆四十九石二 / くものが慰出せんとしてゐるが將 第 25年 日本での一般では、1980年 1980年 1

々鮮内に集る 國際河川案が實現すれば 江上貿易は大繁昌

松|| 銀田三福|| || 福武職は來る八月十八日 | 名入札|| | 和すことに決定。その他 カら二十一日まで五日田庵行され つが、願書は八月七日曜り道学務 構学六ヶ所及び地域川水路の工事

【羅連】都計事業打合せ及び小腿

は後他打合せを行つたものと想家

軍部當局と打合す

され顔楽から相當巨額の客附金を

興南の防空施設が連急に復現する **製出することによりに要し業部市** 

と道版の消息に背否相半ばする観』を設つたが参館背離戦日七十五名

『熊麻一行は去る六日咸北朱乙奥、「を製出してゐる文字通り千古紀戦」タニウツギの花を取り入れて徐々勝に決する『癌鮮の旅』映画の趣』東池が数年制からいはゆる北非が、熊麻は今映離れてゐる鏖闘やカラ(『香]總道局の鮮の帳光幅所は、馬耳山は提影を行つた、馬耳山は、をいれない観音たる處女林で、展

(開城) 穏軍分館では七日午明十

見事な馬耳山の處女林と

會と射撃 開城鄉軍總

そになれば江上の自由問題が 調物資集散の活況は必然とさ 原係上この新事業は曹駿河街

坪の質融設計談可を得、本月中指「ねて懸案の下垣防空に瀕し軍部と

怪しげなトロで

詩命が縮まる

宿屋はいつでも超満員

**全二人が穏押しをしながら断屈を** 

(本) 客 に對する表彰状態に質命の傳達式 の を に対する表彰状態に質命の傳達式

汶山郵便所員表彰

道場で魅行される全郎衛兵隊正直

【歐興】十二日京城級兵隊司令部

明

敏

**咸興の選手出發** 

事實三割も増す 清津の荷主満鐵へ

檢量改善方を要望

景気のよい語で花が咲く、去年の 臨で今では物産い帰島である、正 た戦器は無限の地下資源を持つお

一般行中であるが、肝脈脈行も提 羅連」商工館ではかねて商工館

設丁認可申請

これまであまり名も知られなかつ し過ぎ一行は脱越に割む官民 炭都寧越の景氣

てをり坑道の一つは百七十米もは 世三小、蔣命の領まる思ひをしな

【清津】清建領主協督では七日女

割方は加した



改電車線

た、個資金町上丁目から髪思密線 まで指虫観路を設けることになっ

今年七月以降での京城野内の電車

南山稻荷祭

上」と微動を作って制聞に意識込 五百名、十日午後、時卅分出機の 門小學校の生徒、龍中の生徒等的

容を認んで来ても、特徴のどうと便の概覚開新意連絡胎がドラと乗 して何時でも出せるやうに 一本の國際列車と都合

遊する語である、いづれも十二月 既列用は「ひかり」や銅五、 あつさり輪

國幣社に決定

近日中に刺令公布

よ」を類別追照入れ、このほか

急列州を延柳し旅客の繁加季節列 初め京城縣から南大門迄の線の中一十二、三、四日原城朝毗猛鹿の僧「校の先生、生徒、先光・選は信君の肚」

1-4一本登山、新京間に不定期特 総路は度量の通り展開線の複線を

西岡課長上京「打合成る

のため知られ

風のやうな石匠が削立も困難騰遠、木が続いとしてある。四百年制致。 つと都質では態端出来の楽とスリ として天奈に海道しその色は泉気・十鉾往復一時間半の喰心地はちよ 丈に及んでゐるものもある、突ル

四キロに可る動物を示着膝の腕め一古形が態に似てあるといふので命

朝鮮の

新観光路は拓く

そのものだ。京城附近にたまし

語いたのは個雅に集喰ぶ自島の群

行怪石祭を配した他境である

まつ自な害なだれのやらにな

も數々散在

は語らく野景だ、秋にはがるで

名されたといる問題が残つてゐる

る、飛陽からならば飛旗は五個、一流の南進絶壁の上に続い前のやち

景勝地帯だけならば形質も一個五一な地形が天空に附立し、高さ取自 

半島の賽庫を貫く

域。影響

京







内鮮満 を結ぶ空路

ダグラス機使用の準備中 遂に満洲國空輸會社側から案を樹つ め「施香を受け十時五分内地に向

てゐる日本航空離戦を脱目に瀟湘、瀟湘を響が買取りを散戦し | 内腔 浦の 卒のとイヤは蜀田來た、しかも縁近祖極歌をとつ | これを買ひしよつてゐるのに對し | 減べる見込みである、こうなれば

南州機によれば途中は良城。温岡

大阪に海難するのみで、八時間で

中村選手に餞ける

目下中島飛行機製作所で完成しれてゐる、從つてこの完成の職にしその既行は異常な祖目の概にある

近く契約するものと見らこことでなり、

禰洲への直通急行

本を運轉す

京城中心のダイヤ

今多の新列車計畫着々進む

臨時列車で懐しい点域の地を踏ん

列車に泥棒増加す

防止週間

熟が生んだオリンピック中国難 | 途を力附ける塔に各々騒金して説 『恋暦』の | 哲を間上能に

感激の餘り、蘇も田ずでの他へ田郷した

放工語の験工と併行して<u>電楽</u>散解 央影戦等あり、更に新設としては

到岸の蘇兵が

蘇源兵ゲ・ベ・ウニ名は突如射器 と明始、関節校が後退するや更に 選將技が同地附近の河川で潜艇中 八名を増加して右短艇を帯ひ去 時期由層方當壁脈に駐車の講洲画 |新京十日四盟| 去る万日午後

の真心!

必勝を期して征途へ

南大門校と龍中生の激勵

関本氏は目下ハルヨン羅刺路関ル スラウッスキー氏に関して右不法 尖曲院貿員要修士出金次氏は本年 【京都電話】日本高地の東銀帝國 朝鮮家族。執筆中

月新竜院出品の大作「朝鮮家族」加してるる「嬴政は人城の大鹿記憶銭姿像王田金次氏は本年」九世家元富士杉加賀太夫が、 八水防團を新設 京城府の雨季警戒陣

山水防敷に新に新疆人原城の水準即季を控へた京城府では従来の他 期間に対一部江水防磨、赤倉浦水

(合つ たもの はく) 京本 (金属 正常)、アランステーム先頭 (野鹿)、海洋流の (金属 正常)、京城通詢切に於こ金属 (金属 正常)、京城通詢切に於こ金属 (金属 正常)、京城通詢切に於こ金属 (金属 正常)、京城 (金属 正常)、

強補





### 統方直氏の遺跡は遺骸と同僚に変 れた平土地山壁桜岩地を部長はる二十八日曜駅前代の際児帰に 論細の途中十日午後九時五

側垂古胸器研究視察のため入城中

製の規定以上の高い特金をとり応えて機行、事業を知られ人々に繋 永賀浦町に最近無許可の思ブロー ーカーの一緒のため、身元副負に 永急部署では断めこれら不良プロ

西亞で九ヶ年その他の歐米各地で 倫敦で三ヶ年、巴里で四ヶ年、 松尾畵伯個展 カー狩立て 十一日から 日間府民館で

究に過した異色ある脚家、松尾松











「アルメ「スエーデン」九日同盟デ も無機気象通報の観受信の迅速

### 通信機関の改善元質は関連所の 瑞典機墜落 士三名死傷

スカンデナピア人十二名重假高、底容中アメリカ人一名画死し 型を解醛後間もなく放除を生じ懸 ルメ、アムステルダム間定期航空 **全蔵客機は九日午削アルメ飛行** 

一つの大會

本年度事業

精血

すばらしいプログラムで飾る 京日こども大會

によ例のない。『厳党事成房正歴』 労働は十日左の通り機合かるつ『献党事成房正歴』 労働は十日左の通り機合かるつ

温品では防止策はないものかと思

太中鉄市以住に作ふ一部繋高波の

通報の

任で異動

し頭が似の責任でもあるでう

はその内容の大関を既に本紙が報一回敷を増加する事が不可能で観過しるる關係、二十分餘の時間を要 京城無電局は一般通信が東遊送は仁川、無線が展通報は隣足を続き 通信の迅速を飼る 所から直接政信するか以は施信局。日供選を招き多くその上、政策特 を取扱ふため現在以上に数字曲に

として航空組象専用の無償を設け「震闘魔器のことき対象製態を連 移轉を所長決意す 經で豆城無電と観測所を連絡 迅速を励るかにあり、紫

の高値の折撲この債務自五十餘

けふの天氣

るっか、なんと個利益の多い人 りの世級前級の軍隊出身の警を強って田は三百町歩に遠して、今世級迄の男子。 夢名と様似を強っては内地の会様、中方の別士もこれには勝つ玉をでん。 整古でどいわれた。 線理師の の別士もこれには勝つ玉をでん。 

質地をみるに至らずいづれの 則配の如く無能設備の不完備から の航空職の記しあって一 一条に航空無線通風は航空間はじ

新 川 接 造 からと・13 新 川 接 造 からと・13 では 的張出城京社会器梁本日 新疆=國本會/1-157-58-88 

スギレビ版輸託を公開 新小質開業者・イ悪可御井等仕校 新小質開業者・イ悪可御井等仕校

花皮 製物店

MARCH COURT HER COURT HE COURT HER COURT HER COURT HER COURT HER COURT HE ※ 京日案内

採用的姚鹏類機

日に調剤の出水る方を求む 黄金町二丁目 高井病院 高井病院

1、此異的主法。 整次建元 國子上松林 整次建元 1 地里的主法。 1 地里的主法。 1 地里的主法。 1 地里的主法。 1 地里的主法。 1 地里的主法。 1 地區,

店本町一丁目目扱の提

鐡道局で計畫を樹

厳以下 京城長石川町 京城長石川町

増かたものは? き

事務。具名採用

特别等风

さんが、昌優妃でか ンボコボで有名な社 

文献及 建建了

•目下開催中 かきの精ク川

れてゐる、且下實施されてゐる一

とき「中四日午後」時から、ところ

場内脳理としてお、一人五銭づらいたどきます

たぼつこをしてるる親独の簡単

こんだ例く京日ことも六章はおなじみの太田「江先生の定日くて鷺になる最高『キン・ショキ・ショキ』や領背舞響のことも寛貞出張の『舞踊』それに朝鮮ホテル普集部の方々の『音楽』や前戸い『遺稿ト1キ映稿』を加へた愉快づくめの章です

サービス係募集 ・サービス係募集 ・ア・サ・ヒ・バ・ー ア・サ・ヒ・バ・ー

かにしてますと、のんきに日な そした、見物人が息を殺して節

古本、片手間の本屋等と云つてみ、らば存分に勝手なことをするまで 居

手に生活して行かうとしてゐる。

になった。同じやらな事を繰り返 顔を見ることさへ嫌だと思ふやら

(考へてみたが 額局 浩介が 指

| 同七時 | 今日の天氣見込| | 同七時 | 今日の天氣見込| | 旧

同七時三〇分 辨派 日勤難話

同八時(新しき美術、

同六時三〇分(東)基礎佛訓器座

みると、日輪子も流石に振いてし 本當に良人が本屋をやると解つて 真逆と、多寡を指つてゐたが、 **港介には自分の存在など、意中に** さらだ―海僧者! えい!そんなら妾だつて、これか

に過ぎない。今迄 観の 底でプス

後女は、崇迫つて自分の他の處置の家で、私が此の先どんな事をし るといっても誰も留る人のない此 良人が、馬鹿々々しい商賣をす

活介は、 君にその感思があるな

の彼にもたらない。パーマネン ついてみたが、そんな事位では何 冷たい複新に向つて大きく溜息を を吐き出すやうに、窓を明けると てやらうかと、焦り始めた。

正午 (東) 時報・日用品値段・鮮 魚面値段

御木本様子 (世) 水野 昭子

トウェイヴをした壁の毛の中に、

粋に見れかくつた。

「七ツの小品」より大木正実作曲 一、変想曲 二、ユモレスク 三、セレナード 四、子守順

らば使の方へ來て仕事を見て臭れ一

見詰めてゐると、黒い人影が砂利 ものがしたので、闇の中を透して い役種が戯れからつて来る ボーチの方に徹かに人盛らし タフタ地の海い室者に、淵つぼ

身體つきで浩介であることが解 だらう。ふん。勝手にするがいる。 ――何腐へ行からとしてゐるの

日輪子は反抗的な系符をそとら いや、もつと増い男

と、思ひがけなく、ドアが明い | 経山) 疾病と愛養との關係 | 同三時一五分 衛生調道(智 祖兄語高信標後國 審勝監

同三時四〇分(東)氣象通報

「何を、おへてあらっしかるんで 微美と一緒に現れた。 て、黒い蝶ネクタイをした佐田が

本屋を始めるといふ話を開かされ

『どうかなすつたんですか。何か

おがに帰ることでも一

あることは、一般要供家諸兄一手聞く運びました 知たらしめてゐる 各種の學界を坚けて大規模の翻測 土蔵に而日を躍

日本解摂聯盟貿長

金易二郎

と、宝つても、

局

間は四八銀送の局面 先六段

寺飯

勘

な単は稀である || びにこ || す。|| 珍らしい人の製品を話見と共に図画で、|| 珍らしい人の製品を話見と共に で先手としては至極那番な作職で特別さんの七八余は手間い緒り

へ地方開設に第めてゐる その時態序として二一飛成と行く 目下は下埃縣本史津に住所を補: 同政、三三角と打たれるは必然。 したは下埃縣本史津に住所を補: 同政、三三角と打たれるは必然。 製局の順序として寺山大段の先

すると八八角成と銀をと

あれを思ひ、これを行へてあると

步步**步** - 銀 - 玉金

其の面操が節じて来ると腰々良

口持時間各七時間 消費時間

席

上揷話 双龍子

った磁に掲述ない。 の誰のた温楽と、東京里の単のや

金角 <u>錦</u>季香

# ##

21

飛柱

老巧な質慮家として夙に定評のる。 歌告の通り今度は棋界の元老、 期待に反かぬ激戦振りであつた。 「場合の通り今度は棋界の元老、 りの手が出来て却々複雑な懸化が

八金の続りは二四歩

駿討ちは、本局の暦寅が昇哉に六段の双璧、飯塚、山北南氏の

寺田氏が父子二代置きの高段棋

**本紙一葉號記念懸賞小說二等當選** 

禁無斷上演映圖

十一日番組

同六時二五分 心田閉發講座 

同九時五〇分・瀬西と原的 地間九時五分・瀬民・地間九時三〇分・映画物部 地間 日九時五分・瀬民・地間 世界 日本の第一 十二日き、物~ 祖南游

ニュース・天気見込・臓

棚のナポリ 水田 牧園 午後雲時五分(大)トーキー物語 大阪商大教授 小山田小七 日継(五)、服部を 同一〇時三〇分(東) の經濟常職(四) 『くすり』を製物の上から分類し

皆様方の厚き御愛顧に酬ゆる爲めに

三ッ矢ソース 四合瓶、又は二合瓶

いつれか一本御買上げ毎に

**青磁菊葉形燒物皿** (五寸大) 壹枚宛淮

呈

風物處形葉藥磁管

言ッ矢ソース

鮮

武

愿

特

特賣期日 同 七月三十一日まで

(質切れになりませぬ内に御早く御買求め願ひ

ます)

nnF

(古春) (古春) (古春)

大阪 一、富士山 二、本能寺山 同零院三五分(東)詩吟 第 米田 ・ 同六時(庭)郷土わらべらた | 注徴(十三) 大|

信界の像人西村茂樹先生を偲ぶ同七時三〇分(兜)縟頭明治遊 法學博士 松升 一人眨着

ユ 同八勝五〇分(六)浪花節 次郎 クツネ(朝鮮語) 朴 海 傷 伊奏 樂友會嘗歌廟 日食雑話

測験が来たにも拘らす藁文のため、腫して月下大量になつて無痛中でですが和二回は何れも外國から観ッコスロバキア、支那等からも参 明治以來、我が國内で見られた皆一が行はれます。其の他英米をはじ 既日食は今回のを合せて合計三国」め激烈、印度、ポーランド、チェ 補足な結果は得られませんでした あります

無象患者。地域物理學者をはじめ | げての大規模な機測が行往れるの。表が國では天文學者、 | ヒれま情報日産のために世界を第 つて太陽の本體を衆策する事が我 生物の伝在するために、その根元 でせらかり国より我地域の存在。 られ政権既日産のために世界を劉一

ti

「なんだい」

一頭が痛いの

廢

會株社式

として四通りに分けるならば、 り自他一如の世界が出て来る 形式に捉はれぬ、第二言葉に

る形二百四十キロの地帯で驟測出」って入窓記すとりにうて土やとなって、までものとのに埋はれぬ所に本営に形今回のは北徳道の北方を東西に走一回故このやらに僅か敷分間しか鬱(早らく)すって、ここで、これでは、 ませう、今その心境を促ばれぬ心 生活が出來、本當に人生の價値と ることがなくで、簑に自由無碍の ですが、此の世界では物に提はれ

> 乾物、青物店、藥 和洋酒、食料品店

「方へのニュース(朝鮮県•撃山) のぼみ寛合唱 関一〇時 ニュース・京康薫駅•取・取一 小尾 飼子 一方へのニュース・京城)

してゐる謎を解くに大切な謎とな 他はれますから、その時にのみ既 諸現象、これ等は太陽が常に包含 既日食の際にはじめてその本値が

それを一々お話しようと思ひます 家庭聯座 午後二時 なるものか(終講) くすりどは如何

の他風々のものに分類されますが 歌頭門 催眠劑、點、祛痰劑、 上の分類を戦し更に一般に心得べ ますと他質問、備壮郎、超心郎、 の用法上の話生意などを申し上げ 上簡単に關鍵の意味を述べて難形

大乘精神四 大乘精神四

て、其の最初は先の奉の世界、 そこに大張的な心境が打消せら 切る所の努力精趣を置けますと、 大平的な向上心を起して物に成り も空の心が味はれます、空とは物 城大助教授 佐藤奎弉

味覺は摹る!忘れられないうま味、新鮮な香り

ス中の最優良品ごして唯一の調味料………

々にとつてでも、こうここであり

度 医读大阪代代 京 是 医读大阪代代 京 是 州城總行船船 行

!!

はだけ、JUNUも

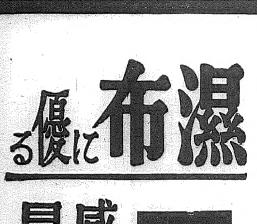
G IS

y

法人登記公告

賣 元 株式 **城** があるよ 包装 三〇瓦二五五五 越 エキホスの備品あり 後 工艺术工 屋 0.66(E)

9



濕布劑の選擇に就て 特にエキホスを推奨する理由

三、副作用なく、吸濕、竄透性强 二、使用樂劑は優秀品を選擇、 一、國産品にして最も古き經驗と信用を有す 以上は他類似品の模倣追跡 w追離し得さる特徴なれば 性强く、保温時間大なり 、含量は常に正確なり

四、製造元、嚴封のエキホスを特

に御購入せられたし

上著効を保し難し

發賣元

製造元二巴令名會 社會社 塩野 義 商店